

科目名	工業力学	英語科目名	Industrial Mechanics
開講年度・学期	平成 2 5 年度・通年	対象学科・専攻・学年	機械工学科・二年
授業形態	講義	必修 or 選択	必修
単位数	2	単位種類	履修単位 (30h)
担当教員	山崎敬則	居室 (もしくは所属)	機械工学科棟二階
電話	0285-20-2212	E-mail	yama
授業の達成目標			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 力の合力, 分力の習得. 2. 質点, 剛体のつりあい. 3. 物体の重心計算の習得. 4. 質点の運動の取り扱い. 			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 力の合力, 分力が理解できる. 2. 質点, 剛体のつりあいが理解できる. 3. 種々の物体の重心が求められる. 4. 質点の運動問題を解くことができる. 			
評価方法			
定期試験 (中間, 期末) を行い, 60 点以上を合格とする. 再試験を実施する場合がある.			
授業内容			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 力の合力, 分力 (7 週) 2. 質点, 剛体のつりあい (8 週) 3. 物体の重心計算 (7 週) 4. 質点の運動問題 (8 週) 			
キーワード	質量, 力, 静力学, 運動学		
教科書	吉村靖夫, 米内山誠: 工業力学, コロナ社		
参考書	ベアージョンストン: 工学のための力学, プレイン図書 メリアム: 機械の力学 質点の力学, 丸善		
小山高専の教育方針	~ との対応		
技術者教育プログラムの学習・教育目標			
(A-1), (B-2)			
JABEE 基準 1 の (1) との関係	d(2-a)		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	物理, 工業数理		
現学年の関連科目	物理, 微分積分		
次年度以降の関連科目	応用物理, 機械力学		
連絡事項			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 自分の頭で考え, 自分の足で歩く技術者になるために少しは骨を折ること. 2. 紙と鉛筆による確認作業を身に付け, コツコツやった者だけが味わう喜びを感じてほしい. 			
シラバス作成年月日	平成 25 年 3 月 28 日		